

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和5年1月13日

協議会名:安曇野市地域公共交通協議会

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画等の計画策定等に向けた方針
<p>・市民及び各交通利用者の移動実態調査 交通不便者(車椅子利用者)、学生(高校生)の移動実態を把握するため、対象者を含む2,500世帯を対象にアンケート調査(郵送)を行い約37%の回答を得た。交通不便者(自身や家族の自家用車、原付、バイクのいずれも使用できない人)の割合は全体の14.5%であった。</p> <p>また、小中学生を対象としたアンケート調査(WEB)も実施し、児童生徒約2,100人分の回答を得た。帰宅後の通塾等のための送迎が負担になっている実態があり、移動手段の切り替えを希望する割合は35.0%であった。</p> <p>・市内の交通資源把握調査 市内の交通資源を把握するため、庁内の関係部署を対象に調査を行った。主に福祉、観光分野の交通資源について整理することができた。</p> <p>・地域公共交通計画(案)の作成 前述の調査等の結果をもとに地域公共交通の現状や課題を整理し、課題を改善するための基本方針、計画目標、取組施策を取りまとめることができた。</p>	<p>A 市民の移動実態や移動ニーズを把握し公共交通計画へ反映させるため、必要な調査を行うことができた。</p>	<p>【補助対象事業名】 地域公共交通調査事業(計画策定事業)</p> <p>【事業内容】 市民及び各交通利用者の移動実態調査など</p> <p>【実施時期】 ～R4年11月 各種調査実施 R5年1月 パブリックコメント実施 R5年2月 安曇野市地域公共交通協議会</p> <p>【計画策定の方針】 公共交通の充実により選ばれるまちを目指し、公共交通ネットワークの形成、誰もが利用しやすい公共交通環境の整備、みんなで支える公共交通の実現に向けた施策に取り組む。</p>